

企画提案課題

<実施計画>

「ひとりひとりの暮らしと創造のよりどころへ」を目指す別府市新図書館の基本設計・実施設計等及び管理運営計画策定にあたり、業務の実施方針、実施工程及び業務体制を以下の点に留意して提案してください。

- ・業務目的（特に図書館機能と連携機能の融合とそのため管理運営の在り方）を十分に理解し、設計と管理運営計画が相互に反映される方針
- ・手続等のプロセスを理解したうえで、具体的で現実的かつ実行可能な工程
- ・業務を的確に遂行し、かつ安心して任せられる十分な体制

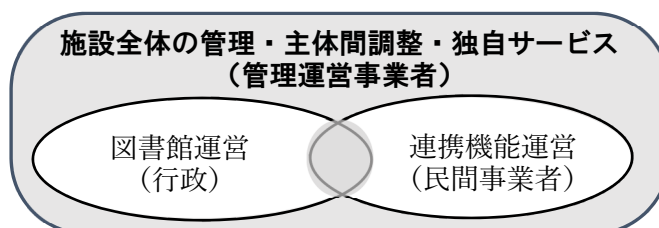
<管理運営計画>

本プロジェクトにおける管理運営の役割は、市が運営を行う図書館と民間事業者が参画する連携機能部分の効果的な連携を実現するための管理運営のとりまとめ役として、新図書館施設全体の維持管理、図書館サービス及び各種連携機能サービスの調整のための主体間調整、及び新図書館利用者の利便増進に資する独自サービスの提供を実施することとしています。

供用後に各関係者と調整を図りながら新図書館の運営が円滑に行われるように、以下の点を踏まえた具体的な管理運営の工夫について提案を求めます。

- ・別府市が策定する図書館運営計画との調整の上で配慮すべきこと。
- ・図書館サービスと連携機能サービスの連携による相乗効果を高めるための運営のあり方
- ・管理運営事業者が施設全体の橋渡し役として提供する独自サービスのあり方

【新図書館施設管理運営概念図】



※ハッチ掛け部分が管理運営事業者の活動範囲

＜設計方針に関する特定テーマ＞

以下に示す特定テーマでは、主に基本設計や実施設計を行うにあたり、どのような考え方で図書館機能及び連携機能の検討を行うのかという設計方針についての提案を求めます。

※具体的なデザインの提案ではなくデザインを導く考え方の提案である点に注意してください。

※「新図書館」＝図書館機能＋連携機能、「図書館」＝図書館機能本体、として表記しています。

特定テーマ1：「人と人がつながる」新図書館の実現に向けた提案

「人と人がつながる」とは、多様な「知」・「人」・「活動」が集まる図書館を起点に、知識を介して人と人のコミュニケーションのきっかけが生まれることと考えています。

このため、「人と人がつながる」新図書館の実現に求められる機能とデザインを考える上での配慮事項及び検討手法について、以下の点を踏まえた提案を求めます。

- ・利用者の日常のコミュニケーションを豊かにするための知識へのアクセスの工夫
- ・人と人のコミュニケーションのバリアを取り除く図書館ならではの工夫
- ・その他「人と人がつながる」工夫
- ・上記の設計方針は、管理運営計画に関する提案をふまえたものとなっているか。

特定テーマ2：一人ひとりの心の「よりどころ」となる新図書館の実現に向けた提案

「よりどころ」とは、誰もが気兼ねなくいつでも訪れることができる、一人ひとりにとっての居場所としてのよりどころであり、豊かな暮らしを支える知識や知恵を得られるよりどころであり、地域の文化や歴史に触れ自分が暮らす地域に誇りを持つための文化的・精神的なよりどころでもあると考えています。

このため、「よりどころ」となる新図書館の実現に求められる機能とデザイン上の配慮事項及び検討手法について、以下の点を踏まえた提案を求めます。

- ・様々な立場・価値観・境遇の人が一堂に集い、物理的・精神的なよりどころとなる新図書館に求められる機能の工夫
- ・来館者が多様な個性・文化が共存する別府市らしさをより深く理解するための工夫
- ・その他これからの社会において求められるよりどころとしての図書館の機能に関する提案
- ・上記の設計方針は、管理運営計画に関する提案をふまえたものとなっているか。

特定テーマ3：一人ひとりが「自らを育てる」ことを支える図書館の実現に向けた提案

「自らを育てる」とは図書館を利用する一人ひとりが、知る・学ぶ欲求を顕在化させ、さらなる知の探究へと自ら行動し、自身が成長し続けていく姿であると考えています。

この、「自らを育てる」事を支える新図書館の実現に求められる機能とデザイン上の配慮事項及び検討手法について、以下の点を踏まえた提案を求めます。

- ・ふと訪れた人が偶然に「知」と出会う工夫
- ・図書館利用者が知ることの楽しさや大切さを感じ、知的好奇心が刺激されるような工夫
- ・「自らを育てる」学びの場づくりのために、新図書館の立地特性を生かす工夫
- ・上記の設計方針は、管理運営計画に関する提案をふまえたものとなっているか。

＜施設・機能の配置＞

本プロジェクトでは、基本設計・実施設計段階から管理運営計画策定を同時に進めることで、より効果的に活用できる新図書館整備を目指しています。

また新図書館では、従来のイメージにとらわれない、図書館機能と連携機能が融合した新しい価値の創造を目指しています。

この実現のため、別府市新図書館基本計画に示される内容及び設計方針に関する特定テーマ、管理運営計画の提案事項を踏まえた上で、以下の視点に配慮した施設の機能配置の考え方を提案してください。

（施設のゾーニング・動線についての提案）

- ・図書館機能と連携機能の融合による新たな価値創造を実現する施設全体のゾーニング、動線計画となっているか。
- ・図書館エリア、連携機能エリア等、各エリアの利便性及び居住性が高い空間となっているか。

（周辺との連携に配慮した配置計画についての提案）

- ・周辺施設との連携による相乗効果の最大化を視野に入れ、エリアブランディングに貢献する機能配置となっているか。
- ・別府公園内の施設として適切な配置、オープンスペース等が計画されているか。

（安全性・効率性に配慮した配置計画についての提案）

- ・利用者の常時・非常時の安全確保（防犯面、防災面）に配慮した機能配置となっているか。
- ・限られた敷地条件を最大限活用する土地の利用がされているか。
- ・駐車、駐輪スペースの確保に対する考え方は適正であるか。

（利用者・環境に配慮した配置計画についての提案）

- ・利用者にとって利用しやすい照明、換気、空調、遮音、ユニバーサルデザインに配慮した機能及びプランニングとなっているか。
- ・省エネ性能に配慮された機能、ライフサイクルコスト、メンテナンス性に配慮された維持管理性能が計画されているか。

<的確性及び実現性>

提案内容が確実に実現されるものとなるために実施した、建設コスト及び建設工期・工事ステップに関する検証内容について、以下の点に留意して提案してください。

- 企画提案内容について、的確なコスト検討がなされているか。
- 企画提案内容を実現するためのコストコントロール手法が示されているか。
- 設計を進めていく中で変化する物価情勢に対応するための考え方が示されているか。
- 予定工期内に完成するための、また、工期短縮をさせるための、設計内容・工法等に対する工夫が示されているか。